

編集委員

委員長 佐藤 進

磯 水絵

高山 節也

町 泉寿郎

編集後記

本誌は二松学舎大学の21世紀COEプログラム「日本漢文学研究の世界的拠点の構築」の中心事業として平成18年3月に創刊されました。COEプログラムとしての文科省補助事業は終了しましたが、それにとまなう「事後評価」では、本誌の発刊は「今後本プログラムの継承発展のための確かな基礎になると思われる、その努力は評価できる」として、最高ランクの評価を獲得する要因となっています。

しかし、忘れてはならないのは、本誌を「継承発展」させることを含めての「評価」であることです。そこで、本学ではこのCOEプログラムを継承する「日本漢文教育研究プログラム」を組織して、本誌の編集発行も後者のプログラムにすることになりました。

幸いに、二名の海外拠点コーディネーターからの寄稿を含め、多数の応募をかたじけなくし、厳正な査読を経て、全部で十本の論文・研究ノート・資料紹介を掲載することができました。原稿執筆の研究者各位、査読・閲読にご協力いただいた諸先生、それに根気強く編集実務にあたられたプログラム事務局、それぞれの皆様方に深く感謝いたします。COEにもまして、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(佐藤 進)